

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	所管課	主要 施策 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	25年度決算額 [千円]	26年度決算額 [千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額 [千円]
1	一般	2	1	1	411地方分権と市民参加の推進	総務事務に要する経費	総務課			①市が所有する情報の開示請求に関する決定を行う。また、情報公開・個人情報保護審査会の事務を行う。 ②市が所有する情報を市民と共有することが求められている。	43,265	13,473	6精査・検証	①情報公開及び個人情報保護制度の考え方は現状のままとし、公開の方法や請求方法などについて検証を行う。 ②積極的な情報提供を促進する。	15,263
2	一般	2	1	1	411地方分権と市民参加の推進	訴訟関係事務に要する経費	総務課			①係争中の事件について、市の主張を法廷で行う。また、法律相談について、顧問弁護士に法的な観点からの助言を受け、適正な市政運営を行う。 ②市を相手にした裁判が、長期化する傾向にある。	3,385	864	6精査・検証	①適切なタイミングで法律相談ができるよう検証する。 ②顧問弁護士への相談を適切に行う。	921
3	一般	2	1	4	412効率的で健全な行財政運営の推進	文書管理に要する経費	総務課			①適正な文書管理を行う。また、条例・規則等を、必要に応じて例規検索システム等へ掲載する。 ②保存文書の数が増加しており、文書保管場所の確保が難しくなっている。	64,829	67,249	6精査・検証	①文書の保存年限、方法等について検証する。 ②文書の保存年限の見直しを行い、文書を適正に管理する。	70,821
4	一般	2	5	1	412効率的で健全な行財政運営の推進	統計事務に要する経費	総務課			①関係機関から必要なデータを収集した後、取りまとめの上、統計かまがやを市のホームページ等で公開する。 ②時代の変化に対応した統計情報の提供が望まれている。	1,382	1,432	6精査・検証	①必要性の高い統計情報をより利用しやすい形で情報を提供する。 ②正確な統計データを掲載できるよう、関係機関との連絡調整を図る。	1,441
5	一般	2	5	2	412効率的で健全な行財政運営の推進	諸統計調査事務に要する経費	総務課			①国の基幹統計調査等を実施する。 ②個人情報保護意識の高まりにより、調査への協力が得られない事態が発生している。	5,104	5,593	6精査・検証	①国や県からの調査の実施に関する標準的な方法に沿って、実施する。 ②自治体の実情に応じた調査が実施できるよう、県を通じて国に要望する。	48,770
6	一般	2	1	2	412効率的で健全な行財政運営の推進	人事管理に要する経費	総務課			①採用・昇任試験の実施の他、人員の・相談・管理・フォロー等に関する事務を行う。 ②戦略的な採用試験の実施、定員の適正管理のための再任用制度の検証が課題。	34,581	42,578	6精査・検証	①戦略的な採用試験を実施するため、試験方法の変更等を行ったが、質の高い人材を継続的に採用していくためには、さらなる検証・改善が必要のため。 ②引き続き戦略的な採用試験の検証・実施、また、定員の適正管理のため再任用制度の情報収集・検証を行う。	32,576
7	一般	2	1	2	412効率的で健全な行財政運営の推進	職員研修に要する経費	総務課	○		①人材育成基本方針に基づき、人材育成のため全職員に対して、それぞれに求められる各種研修を実施し、職員の能力開発を実現する。 ②改定した人材育成基本方針に基づいた研修計画の見直しとその計画の実施が課題。	2,753	3,255	7拡充	①人材育成基本方針に基づき職員が必要な能力を身につけるため、研修計画の見直し、計画の実施を行っているが、より効果的な研修・能力開発を実施する必要があるため。 ②人材育成基本方針に基づき、人材育成を実現していくため、研修計画の見直しとその計画の実施を行う。	3,516
8	一般	2	1	2	412効率的で健全な行財政運営の推進	福利厚生に要する経費	総務課			①職員の健康相談・定期健診等の実施の他、人間ドックや部活動の助成、食堂施設の検討など、福利厚生に関する事務を行う。 ②職員の健康相談・定期健診・人間ドックの受診率向上、また、地下食堂及び屋上喫茶室の今後のあり方について検討をしていくことが課題。	5,505	5,193	7拡充	①定期健診・人間ドック等の受診率は25年度の91.4%に対して26年度は92.2%となったが、引き続き受診率の向上を図る必要があるため。 また、平成26年度に地下食堂及び屋上喫茶室の業者が撤退したが、撤退後の対応について検討していく必要があるため。 ②引き続き職員の健康相談・定期健診・人間ドックの受診をより促進することで心身の健康保持増進を図る。 また、地下食堂及び屋上喫茶室の今後の対応について検討を行う。	6,728

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	所管課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	25年度決算額 [千円]	26年度決算額 [千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額 [千円]
9	一般	2	1	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	給与管理に要する経費			①職員の給与・手当・共済費の計算・支出・管理・調査・適正化に関する事務を行う。 ②人事院勧告・千葉県人事委員会勧告に基づき、財政状況・近隣市の状況を勘案した給与・手当の適正化が課題。	2,312	2,341	7拡充	①システムを利用することで給与等の事務処理は迅速に行えており、今後も引き続き事務効率の向上及び人件費の適正化を図る必要があるため。 ②人事院勧告・千葉県人事委員会勧告に基づき、財政状況・近隣市の状況を勘案した給与・手当の適正化を行う。	2,405
10	一般	2	1	10	412効率的で健全な 行財政運営の推進	情報推進に要する経費			①庁内行政事務処理において、情報システム及び情報通信技術を活用することにより、事務の効率化・高度化、情報の共有化を行う。 ②システムのライフサイクルの適正実施と社会情勢の変化に対応する安定した稼働を保持することが課題。	38,230	38,998	5改善	①ネットワークセキュリティの適正化・可視化すること及びネットワーク中継機器の切替えの検討を行った。 ②ネットワークセキュリティ委の適正化・可視化及びネットワーク中継機器(一部)の切替えを実施する。	53,835
11	一般	2	1	10	412効率的で健全な 行財政運営の推進	オンライン業務に要する経費			①住民情報関連業務、地方税業務、国民健康保険業務等のセンティブ情報を取扱う基幹系業務について、事務の効率化と市民サービス向上のため、システムの安定稼働を図る。 ②基幹系業務システムに係るサービス水準の維持・向上と安定稼働が課題。	10,682	29,722	6精査・検証	①基幹系業務システムについて、自己導入型からクラウド型への移行を実施した。 ②安定した基幹系業務システムの安定稼働と社会情勢を踏まえた新システム及び新機器のサイジングや新技術の適用可否について検証を行う。	12,236